

株主の皆様へ



## 株式会社協和エクシオとの経営統合に関するお知らせ

拝啓 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社グループの事業運営に格別のご支援とご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループは平成30年6月27日開催予定の第65回定時株主総会におけるご承認を前提として、株式会社協和エクシオ(以下、「協和エクシオ」)と平成30年10月1日をもって、経営統合を行うことを決議いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は劇的かつ急速に変化しており、この大きな変化を受け策定した中期経営計画「SGK2020」(平成28～32年度)において、通信設備工事の生産性向上により事業基盤を固めるとともに、通信設備工事以外の一般設備工事、情報サービス事業を飛躍的に拡大させる「事業構造の変革」に向けた取組みを積極的に進めております。

このような中で、協和エクシオも通信設備工事以外の一般設備工事やシステムソリューション事業の拡大による収益構造の転換を目指しており、向かうべき方向性が一致いたしました。協和エクシオとの連携を協議していくなかで、経営統合により両社のそれぞれの強みを活かし、経営資源を共有することで、より強靱な企業グループに成長できると確信するとともに、当社グループが目指すべく「事業構造の変革」の実現に向けた最良の方法であるとの判断に至り、経営統合を決定いたしました。

経営統合後の当社グループは東海エリアにおけるエクシオグループの中核会社として、当社グループの強みである東海エリアの確固たる事業基盤を活かした事業を展開するとともに、それぞれの強みを活かした受注戦略の展開による社会インフラ設備工事の受注強化、システムインテグレーション分野でのリソースの共有など、エクシオグループとの協業による事業展開を行うことで、事業拡大のチャンスが広がり、より一層の企業価値の向上が図れるものと考えております。

株主の皆様には、株式交換により協和エクシオの株式を保有いただくこととなりますが、本経営統合に伴うシナジーが創出され、エクシオグループの企業価値の向上による利益を享受いただけるよう、引き続き、積極的な事業運営を図ってまいりますので、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、「株式会社協和エクシオとシーキューブ株式会社の経営統合のための株式交換契約(簡易株式交換)の締結のお知らせ」を当社ホームページに掲載しておりますので、合わせてご覧ください。

敬 具

平成30年5月9日

シーキューブ株式会社 代表取締役社長

橋本 渉